

生きがい

第72号

発行 令和3年7月15日
(公社)上越市シルバー人材センター
本所 上越市西城町1-12-4
Tel. 025-522-2812
頸北支所 上越市柿崎区柿崎6405
Tel. 025-536-6100
編集 広報対策部会
印刷 (有)大貫印刷所



「睡蓮」撮影・広報対策部会 関川雅夫

新年度にあたって



理事長 井部 博光

去る五月二十七日(休)、公益社団法人上越市シルバー人材センターの令和三年度定時総会が高田城址公園オーレンプラザにおいて開催されました。

この定時総会において、理事として承認いただき、その後の理事会で再び理事長に選任されました。今後二年間理事長職を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

さて、総会で承認された令和二年度決算の年間実績では、コロナ禍により前年度比較で件数では約二百件減少の一万九百件、契約金額では約一千三百万円減少の四億七千万円となりました。

ただ、このコロナ禍の社会状況下においても、一般家庭からの豪雪時の除雪作業や豪雪で被害を受けた生垣や庭木の伐採処理等の受注が増加し、十二月から年度末までの四カ月連続して実績が前年を上回ったことで、年間の件数、実績共、大幅な減少を食い止めることができました。

このように一般家庭からのシルバー人材センターに対する信頼、支援を強く感じることができ、今後も信頼を裏切らないよう会員の質的向上を図るための研修の充実に努めていきたいと思っております。

また、事業の根幹である会員数については、平成二十六年度末に千百人を切ってから大台の回復ができておりません。

新年度においては、新規会員の拡大に努めると共に、会員の退会を抑止するためのプラチナ会員、一時休業会員、夫婦会員などの各種優遇制度を促進して参ります。

この度総会で承認いただきました役員と事務局職員全員でシルバー人材センター事業を推進してまいりますので、会員の皆さんのご支援、ご協力をお願いします。

令和3年度 公益社団法人 定時総会の概要

公益社団法人上越市シルバー人材センターの令和3年度定時総会が五月二十七日(木)、高田城址公園オーレンプラザにおいて開催されました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の感染が全国的に拡大していることから、感染防止対策として出来る限り委任状による議決権の行使を会員に要請したことから、当日の出席者は五十名になりました。

開会にあたり井部理事長は、コロナ禍の状況にあつて、一般家庭からの受注増もあり、事業実績への大きな影響も何とか回避できたことを述べ、今後も実績回復に努めたいと挨拶しました。



井部理事長
市長、上越市議

例年、来賓としてご臨席いただいている上越市長、上越市議会議員、上越公共職業安定所長様につきましては、昨年度に続き今年度もお招きせず、村山市長様のメッセージをご披露させていただきました。

引き続き議事に入り事務局からの議長選出の提案を受け、春日山

町二の田中保行氏が満場の同意を得て議長に選出されました。

定足数の報告

事務局 長よ



田中議長

り、定時総会当日の会員数は一千九十九名、定足数はその二分の一の五百十名であり、本日の出席者数は八百七十名(本人出席五十名、委任状八百二十名)であることが報告され、この結果を受け議長は総会の成立を告げた。

事録著名人

議長より定款第二十一条第二項の規程により議長と出席した代表理事が署名するとの報告があつた。

議案の審議

報告第一号「令和二年度収支補正予算の報告について」事務局長より経常収益及び経常費用の補正額の内容が説明され、またこの内容については既に理事会での承認を得ている旨の報告があつた。



続いて第一号議案「令和二年度事業報告について」、第二号議案「令和二年度決算報告について」及び「監査報告について」を議題として提案説明が行われ、質疑もなく両議案とも原案通り承認された。

次に、報告第二号「令和三年度事業計画及び収支予算の報告について」を議題として提案説明が行われ、説明の後、この内容については既に理事会での承認を得ている旨の報告があつた。

続いて第三号議案「定款の一部変更について」を議題として提案説明が行われ、質疑もなく原案通り承認された。

最後に第四号議案「役員を選任について」を議題として提案説明が行われ、質疑もなく原案通り承認され、午後二時十一分、全議案の審議を終了した。

十年会員表彰について

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、定時総会での表彰を中止としました。コロナ禍の現状をご理解いただきたいと思ひます。なお、表彰状と記念品については、後日事務局より該当会員にお配りさせていただきます。

新役員をご紹介します

役員任期満了に伴い、定時総会において新たに理事十五名、監事二名が承認を受けたことから、定時総会閉会后、理事会を開催し互選の結果、理事長には井部博光氏、常務理事には事務局長の矢澤正勝氏が再選されたほか、副理事長には杉田久氏が新たに就任しました。

★新役員の氏名★ ・敬称略

- 理事(十五名)
- 井部 博光(北城町一)
- 杉田 久(大潟区)
- 高山精次郎(安江二)
- 長田 久夫(春日野二)
- 古川 春雄(中郷区)
- 小出 悦男(柿崎区)
- 池田 勝(上中田)
- 中島 憲一(稲田一)
- 深川富士子(塩屋新田)
- 重野 耕作(南城町二)
- 堺 寛彦(北城町三)
- 梅川かつえ(上新町)
- 服部須美子(南城町二)
- 小林 元(板倉区)
- 矢澤 正勝(南高田町)
- 監事(二名)
- 小嶋美知子(灰塚)
- 宮下 敬一(大手町)

よろしくお願ひします。



十年会員表彰を受けて

会員として
十年



小山 堅悟
(柿崎区)

入会を勧めてくれた先輩はもういない。「光陰矢の如し、云々」と言うけれども、時の経つのは速い。十年の間に多くの人との出会いがあり一緒に仕事をさせてもらっている。人それぞれ作業のやり方も違つて大いに参考になることばかりだ。仕事以外でも行楽地、趣味等々情報交換が出来て、単に仕事を一緒にする仲間だけではないように思う。仕事を始めた頃に比べれば体力は落ちてきている。二人でやっていた所も三人で、あるいは四人という具合だ。それもまた輪の広がり繋がり楽しいことでもある。私は主に草刈りや冬囲い等の仕事で一人仕事はほとんどない。それだけに怪我や事故には留意している。どのような仕事にしても、また何事も健康が第一でなければならぬ。事務局の皆さん、会員の皆さんの健康を祈ります。



樽澤 敏行
(昭和町二)

就労を通じた
高齢者の生きがい

東京で定年を迎え、上越に戻るたびに命に係わる病気が見つかり検査、検査、手術で何とか手遅れにならないに済みました。その後、体調も回復し市内で買物物の途中、同期の友達に会った時、シルバー人材センターのことを初めて教えてもらい早速登録しました。

あれから早いものであつたという間に十年が経ち、現在は市の高齢者施設で宿直の業務を行つています。現役の頃と同じく多くの皆さんと係わりを持ち楽しく責任のある業務です。夜間は職員の方が不在となるため緊急時や災害時の対応があり責任重大です。

また今年四月からは他の二名の方々と一緒に衛生委員を委嘱されました。皆様にご協力いただき任務を遂行していきたいと思っております。最後に職員と会員の皆様方のご健勝をお祈りいたします。



内山 義人
(蒲川原区)

会員十年の
御礼

一年を重ねる度に時の経つのが早く、入会の説明会に出向き、申込みを依頼してから十年になりました。

その間、センターから上越科学館の公園管理業務の紹介をいただきました。当時、諸先輩の指導のもと笑顔の中で勤務することが出来、良い経験になりました。シフトによる複数人での同日勤務の仕事の中で改めて感じたことは、会員間のコミュニケーションの重要性でした。今も班体制や複数会員による業務が毎日続いていることと思えます。また、終息の見通せない「コロナ禍」での毎日ですが、感染対策をしながらのご苦労も多くあろうかと思えます。

私もまた仕事の紹介をいただきながら続けていけたらと感じています。終わりにになりましたが、会員各位、センターの皆様の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



白石 由雄
(稲田一)

十年間の
想いに感謝

この度、十年表彰をいただき誠にありがとうございます。

振り返りますと幾多の出会いや別れがありました。私は良き先輩や仲間と出会い、一緒に仕事が出来、本当に有難く思っています。シルバー人材センターに入会して十年、主に福祉施設で宿直の仕事をしていただいています。

仕事上で色々なトラブルや対応のまささで迷惑をかけたことも多々ありましたが、その都度、職場の皆様や仲間の皆様に支えられて、今日まで続けることができ、本当に感謝しています。

昨年からのコロナ騒動が終息していない今、自分に出ることを徹底し、感染源とならないよう気をつけたいと思っております。

今後も皆様とのコミュニケーションを重視しながら、私も体力が続く限りもう少し頑張ろうかと思っております。



10年頑張りました

第18回
就業先拝見

こんな仕事をしています



清掃作業をやっています

吉川 公子
(長浜)

私は派遣労働会員として週二日、建設会社の施設内外の清掃業務、シルバー会員として週二日、ワークパルでの清掃業務、また、週一日、自転車道の休憩施設のトイレ清掃・敷地内清掃・除草作業の仕事をしています。

ひとりでの責任を持つての仕事なので、仕事はとても緊張感があります。そんな中、顔を合わせた方には挨拶をして、声を出す事を心がけています。施設内の部屋の清掃は、日毎に決められた時間内に終了するよう作業をしなければいけないので大変ですが、体を動かすことが大好きなので、体力づくりを兼ねて楽しく頑張っています。



求人情報誌「あどば」ポステイング作業

高野 薫
(中田原)

各家のポストに、求人情報誌「あどば」を入れる作業です。「あどば」は三ヶ月に一回、300部配付します。

歩くので体に良い作業だと思つて張り切って配布をしています。また、家の人と話をしたり、お茶をご馳走になったりしながら、楽しく作業をしています。遠くから「苦労様」と、声をかけていただくと、嬉しいですね。

「あどば」を同じ家に二度ポストイングしないように、外から見えるようにポストから少し出しながら作業をしています。

大変なことは、重い荷物を持つて階段を上がったり、降りたりすることで、足腰に来てきついです。健康のためと思つて頑張っています。



人との出会いと会話を喜びに

柳澤 守
(東城町三)

今年の四月より高田城三重櫓の受付業務に就いています。ぶつつけ本番で一番忙しい観覧会からのスタート、受付、周りの美化、観光案内が主な仕事です。

受付は現金を扱うので気を遣います。また、コロナ感染防止にも気を付けています。

高田城は続百名城に指定され全国から来城されます。城や歴史に精通されている方が多く、様々な質問を受けます。櫓の周りの木や草花も。分かることはお答えし、不明な点は「調べておくのでまた来て下さい」等とお話するのも楽しみです。質問されることで自分も勉強になります。

女性中心にチームワークで頑張ります。是非、お立ち寄り下さい。



剪定作業の事故を減らそう！ 転落は命取りです!!

剪定における事故の半分は「蜂や害虫による刺され」ですが、「刺され」は軽傷が多く、それよりも止めなければならぬのは、重篤災害が多い「転落・墜落」です。



事故原因

- ①保護帽(ヘルメット)など、**安全対策**を怠っていた。
*保護帽(ヘルメット)は外作業時「装着義務」
- ②安全帯など、**墜落防止策**をとっていなかった。
*墜落制止器具(安全帯)を使用する。(労働安全衛生規則第518条に明記)
- ③高所作業を**不安定な足場、不安定な脚立**で行っていた。
*三脚と水平面の角度は、75度以下で使用する。(労働安全衛生規則第528条3号に明記)
- ④脚立を木に結び付けるなど、**転倒防止策**をとっていなかった。
*「体勢安定」「固縛」など、三脚をうまく使う。

EIC保険エージェンシー株式会社
「シルバー安全ニュース」から抜粋

定時総会を開催

(概要報告)

去る五月二十七日(木)に高田城址公園オーレンプラザで開催された令和三年度上越市シルバー人材センター定時総会に引き続き、会員互助会の定時総会を開催しました。

杉田会長の開会の挨拶に続き、議事に先立ち池田事務長より議長選出の提案があり、柿崎区の小出悦男氏が満場の同意を得て議長に選出されました。



小出議長

また、小出議長から議事録署名人として黒崎朝子幹事と小池保幹事が、書記として田近英樹幹事がそれぞれ指名されました。



大野監事

引き続き議事に移り、第一号議案「令和二年事業報告について」、第二号議案「令和二年取支決算報告について」事務長から説明があり、大野良雄監事から監査報告を受けた後、質疑を受け付けたところ質疑はなく、原案

シルバー会員互助会通信

通り承認されました。

続いて第三号議案「令和三年度事業計画(案)」、第四号議案「令和三年度収支予算書(案)」について、事務長より説明があり、質疑の後、原案通り承認されました。最後に第五号議案「役員選任について」、事務長より説明があり、質疑もなく原案通り承認されました。議事終了後、長田副会長が閉会の挨拶を述べ、午後三時十分閉会となりました。



長田副会長

なお、当日新役員並びに新三役等が決定しましたのでご報告します。

☆新役員をご紹介します☆

◆役員氏名(住所) *敬称略・順不同

- 会長 杉田 久(大潟区)
- 副会長 田近 英樹(南城市)
- 事務長 池田 勝(上中田)
- 幹事 大宮 辰男(板倉区)
- 高山精次郎(安江二)
- 小池 保(柿崎区)
- 大久保正道(東城市)
- 田中 保行(春日山町二)
- 池田かをる(長浜)
- 悦男(柿崎区)
- 小出 悦男(柿崎区)
- 三上千加子(寺町一)
- 会計監事 三上千加子(寺町一)

☆令和三年度行事予定☆

定時総会で今年度事業と予算の承認をいただきましたので、互助会の行事予定についてお知らせします。

★納涼会

○八月六日(金)
*会場未定

★親睦旅行

○十月七日(木)・八日(金)
*詳細未定

★清掃ボランティア

○十月予定

シルバー普及啓発月間に合わせて、本所、頸北、板倉の三会場で実施予定。

★忘年会

○十二月三日(金)
*会場未定



〈コロナ対応のお願い〉

今年度もコロナ禍のため互助会として予定している各種行事について、延期、あるいは中止を余儀なくされることも想定されますので、会員の皆さんにはこうした状況をご理解いただき、今後の決定にご協力をお願いいたします。(互助会事務局)

新年度にあたり



互助会会長 杉田 久

去る五月二十七日の令和三年度定時総会において、今年度の事業計画等が承認されました。前年度は、コロナ禍で「三密」を避ける等のため親睦事業は中止せざるを得ませんでした。今年度はワクチン接種も進んでおり、親睦事業の実施に期待したいと思えます。

また、会員の皆様と「密」に情報交換等を行っていきたく思いますので、ご協力をお願いいたします。シルバーパワーでコロナに負けることなくこの難局を乗り越えましょう。皆様のご健勝とご活躍をご祈念いたします。

◆◆◆ご冥福をお祈りいたします◆◆◆

互助会規程に基き、亡くなられた会員のお宅へ幹事が弔慰金をお届けしました。

(機関紙第七十一号掲載以降に亡くなられた皆さん)

- ★故 渡辺 文雄 様(名立区)
- ★故 柳澤 洋一 様(中郷区)
- ★故 小嶋 常男 様(仲町一)
- ★故 河村 健一 様(南高田町)
- ★故 中村 正吉 様(柿崎区)
- ★故 小山憲一郎 様(柿崎区)
- ★故 柿村 克彦 様(柿崎区)

事務局だより

公益社団法人新潟県シルバー人材センター連合会
上越市事務所に「衛生委員会」を設置(令和3年4月1日)

- 「衛生委員会」とは事務所における衛生管理に関する基本的な事項を定めて、労働者の安全と健康を保持すると共に、労働災害及び事故を未然に防止することを目的に設置するもので、派遣労働就業会員が五十名以上の事業所は法律で設置が義務付けられています。
- 委員会の具体的な任務としては、次に掲げる事項について調査、審議し、事務所に意見を提出することです。
- (1)労働者の健康障害を防止するためのの基本となるべき対策に関すること。
 - (2)労働者の健康の保持増進に関すること。
 - (3)労働災害の原因及び再発防止対策で、衛生に係るものに関すること。
 - (4)衛生に関する計画の作成、実施、評価及び改善に関すること。
 - (5)衛生教育の実施計画の作成、実施に関すること。

(6)衛生に関する規程等の作成に関すること。

(7)その他、健康障害の防止及び健康保持増進の重要事項に関すること。

(8)労働者の健康障害防止に関して関係行政機関から文書により指示、命令、勧告または指導を受けた事項に関すること。

一方、事務所長は発生した労働災害の発生状況、原因および防止対策や、衛生に関する成績の近況とその問題点、健康診断の実施結果等について委員会に報告することになります。

令和3年度 第1回衛生委員会



現在、月一回のペースで委員会を開催し、活動しています。

委員会設置義務要件

・派遣労働就業会員五十名以上

委員会の構成

・委員は、委員長を除き半数は事務所長が指名した者、そのほかの半数は派遣労働者の過半数を代表する者に選任される場合や、その推薦に基づき委員として指名された者からなる六名以上、十人以内で構成

衛生委員会メンバー

- 委員長 矢澤 正勝
- 労働者委員 吉越 文夫
- 労働者委員 重野 耕作
- 労働者委員 榑澤 敏行
- 衛生管理者 小林 朋寛
- 衛生管理者 樋口 藍
- 産業医 相澤 研一

会員数

(2021.6.30現在)

男 760名
女 269名
合計 1,029名

本所 812名
頸北支所 217名

季節のスナップ

…梅雨…



雨の日

撮影：広報対策部会 関川 雅夫

あともがき

広報対策部会は今後二年間、このメンバーで活動します。よろしくお願ひします。

- 部会長 池田 勝(上中田)
 - 副会長 上野和敏(春日山町三)
 - 部会員 平山一男(頸城区)
 - 部会員 関川雅夫(春日新田二)
 - 部会員 岡本重孝(春日野二)
- *担当職員 池田次長、坂井主事